

## ローカル・マニフェスト事業

～マニフェスト評価から市民コミュニケーション、そしてマニフェスト作成まで～

### 2006年度第1回ローカル・マニフェスト評価研究委員会の開催

#### 1 趣旨

ローカル・マニフェスト評価研究委員会は、地方政治・行政に関する関心を有し、市民自治を推進するための政策中心の政治・行政を実現する意欲ある方を公募研究委員として募集します。

公募研究委員には、市民の視点からのローカル・マニフェスト評価を実践いただくとともに、マニフェストの実践理論、評価手法、政策情報の収集方法、さらにはマニフェストの作成手法を研究し、習得していただくことをめざしています。

地方政治・行政に関する関心を有し、市民自治を推進するための有権者本位、政策中心の政治・行政を実現する意欲ある方の公募研究委員への参加を期待します。

実施に当たっては、かながわローカル・マニフェスト推進ネットワークの協力を得て実施する。

#### 2 体制

- (1) 委嘱研究委員（敬称略）
  - ・廣瀬克哉（法政大学法学部教授）※委員長
  - ・牛山久仁彦（明治大学助教授）
  - ・西尾真治（株式会社UFJ総合研究所研究員）

- (2) 公募研究委員

#### 3 公募研究委員の活動及び特典

公募研究委員の活動及び特典は次の通りです。

##### (1) 活動

○ 実際のマニフェストについて、委員長の運営に従って、委員会としての科学的かつ中立・公正な視点に立った評価の実践をしていただく。

○ インターネット等を活用した市民参加型評価の企画・実施

○ フォーラムの企画・運営への参画

※ これらの活動を通じて、公募研究委員の皆さんが、マニフェストの実践理論、評価手法、政策情報の収集方法、マニフェストの作成手法等を習得すること、また市民とのコミュニケーション手法に習熟されることを期待します。

##### (2) 特典

○ プロジェクト終了後、公募研究委員としての活動・職責を全うしたと認められる委員には、就任経歴を証する書面を交付します。

○ 終了後に自治創造コンソーシアムが設置する「ローカル・マニフェスト・メーリングリスト」への参加。マニフェストの実践、市民コミュニケーションの実践などの経験交流及びピアラーニング（相互学習）のためのフォローアップの場とします。

○ 今後、自治創造コンソーシアムが実施するフォーラム等に講師等として招聘する場合があります。

#### 4 評価及び研究対象とするマニフェスト

都道府県知事のマニフェスト（今回の評価対象：松沢成文神奈川県知事のマニフェスト）

参考：<http://www.matsuzawa.com/kanagawa/index.htm>

<http://www.matsuzawa.com/policy/manifest.html>

(2) 市町村長のマニフェスト (今回の評価対象: 坂口こうじ西東京市長のマニフェスト)

参考: <http://www.sakaguchikoji.net/mani/>

## 5 公募研究委員の資格要件

公募研究委員は、次のいずれにも該当する方の中から、委嘱研究委員の選考によって決定します。

委員会設置の趣旨・目的に賛同いただけること。

地方政治・行政に関する関心を有し、市民自治を推進するための政策中心の政治・行政を実現する意欲があること。

(3) 委員会への出席、意見表明など、公募研究委員としての職務を十分に担っていただける識見を有すると認められること。

(4) 電子メールでのコミュニケーションが可能であること。

(5) その他公募研究委員として不相当と認められる事情がないこと。

## 6 募集人員等

公募研究委員は10名程度を募集します。応募者が多数となった場合は、関心分野のバランス等を考慮して総合的な観点から選考させていただきます。

## 7 任期

公募研究委員の任期は原則として、今年度のプロジェクト終了までとします。

8 活動の日程等 (活動場所は原則として東京都内を予定。但しヒアリングは神奈川県庁及び西東京市役所を予定。一部日程は委員会開催後に決定)

(1) マニフェスト評価ワークショップ 7月 日 (土) 午後1時30分～午後5時  
会場未定

◆委員会のフォローアップとして公表の場としての位置づけ

◆参加費:

一般5千円、自治創造コンソーシアム会員・大学生3千円 (当日申し受けます)

◆定員: 30人

(2) 評価作業実施

◆第1回委員会 7月 日 (土) 午前10時30分～午後5時

・評価基準、評価方法の決定

・資料読み込みの上、必要な情報の請求

<「松沢マニフェスト進捗評価委員会」への情報提供依頼 7月下旬>

<松沢神奈川県知事への情報提供依頼 7月下旬>

<市長への情報提供依頼 7月下旬>

◆第2回委員会 8月 日、 日 (後日調整)

神奈川県庁、西東京市役所

・直接ヒアリング

◆第3回委員会 8月 日 (日) 午前10時30分～午後5時

・評価作業<評価のまとめ>

<インターネットパブリックコメント (市民による評価参加) 8月下旬～9月上旬>

(3) マニフェスト作成ワークショップ<公開> 9月 日 (土) 午前10時30分～午後5時

◆参加費: マニフェスト作成ワークシート記入者 5000円

マニフェスト作成ワークシート未記入者(オブザーバー) 7000円

※自治創造コンソーシアム(CAC)会員、大学生3000円

◆参加者定員：20人程度

## 9 委員会参加費等

上記の(2)の3回の評価委員会への参加費は、

一般1万5千円。ただし、自治創造コンソーシアム(CAC)会員は1万円。大学生5千円。

参加費は前納とし、その後の都合により参加できない場合等であっても返却はいたしません。委員として決定後、ご請求申し上げます。

なお、日程の都合上参加できない場合には、委員会等のテープ等の聴取を認める場合があります。

また、委員会活動に関する交通費等に関しては、公募研究委員の自己負担とします。

なお、上記の(1)作成ワークショップ、(3)作成ワークショップ、(4)評価フォーラムへの参加もお勧めします。(費用別途負担)

## 2006年度第2回ローカル・マニフェスト評価研究委員会の開催

### 1 趣 旨

ローカル・マニフェスト評価研究委員会は、地方政治・行政に関する関心を有し、市民自治を推進するための政策中心の政治・行政を実現する意欲ある方を公募研究委員として募集します。

公募研究委員には、市民の視点からのローカル・マニフェスト評価を実践いただくとともに、マニフェストの実践理論、評価手法、政策情報の収集方法、さらにはマニフェストの作成手法を研究し、習得していただくことをめざしています。

地方政治・行政に関する関心を有し、市民自治を推進するための有権者本位、政策中心の政治・行政を実現する意欲ある方の公募研究委員への参加を期待します。

### 2 体制

(1) 委嘱研究委員(敬称略)

・廣瀬克哉(法政大学法学部教授) ※委員長

・牛山久仁彦(明治大学助教授)

・西尾真治(株式会社UFJ総合研究所研究員)

(2) 公募研究委員(この回は無料とし、過去の公募委員からの志願者とする)

### 3 公募研究委員の活動及び特典

公募研究委員の活動及び特典は次の通りです。

(1) 活動

○ 実際のマニフェストについて、委員長の運営に従って、委員会としての科学的かつ中立・公正な視点に立った評価の実践をしていただく。

○ インターネット等を活用した市民参加型評価の企画・実施

○ フォーラムの企画・運営への参画

※ これらの活動を通じて、公募研究委員の皆さんが、マニフェストの実践理論、評価手法、政策情報の収集方法、マニフェストの作成手法等を習得すること、また市民とのコミュニケーション手法に習熟されることを期待します。

(2) 特典

○ プロジェクト終了後、公募研究委員としての活動・職責を全うしたと認められる委員には、就任経歴を証

する書面を交付します。

○終了後に自治創造コンソーシアムが設置する「ローカル・マニフェスト・メーリングリスト」への参加。マニフェストの実践、市民コミュニケーションの実践などの経験交流及びピアラーニング（相互学習）のためのフォローアップの場とします。

○今後、自治創造コンソーシアムが実施するフォーラム等に講師等として招聘する場合があります。

#### 4 評価及び研究対象とするマニフェスト

都道府県知事のマニフェスト（今回の評価対象：松沢成文神奈川県知事のマニフェスト）

参考：<http://www.matsuzawa.com/kanagawa/index.htm>

<http://www.matsuzawa.com/policy/manifest.html>

#### 5 公募研究委員の資格要件

公募研究委員は、次のいずれにも該当する方の中から、委嘱研究委員の選考によって決定します。

- (1) 委員会設置の趣旨・目的に賛同いただけること。
- (2) 地方政治・行政に関する関心を有し、市民自治を推進するための政策中心の政治・行政を実現する意欲があること。
- (3) 委員会への出席、意見表明など、公募研究委員としての職務を十分に担っていただける識見を有すると認められること。
- (4) 電子メールでのコミュニケーションが可能であること。
- (5) その他公募研究委員として不適当と認められる事情がないこと。

#### 6 募集人員等

これまで参加した公募研究委員の中から、希望者を募り10名程度を選定します。応募者が多数となった場合は、関心分野のバランス等を考慮して総合的な観点から選考させていただきます。

#### 7 任期

公募研究委員の任期は原則として、今年度のプロジェクト終了までとします。

**8 活動の日程等**（活動場所は原則として東京都内を予定。但しヒアリングは神奈川県庁を予定。一部日程は委員会開催後に決定）

##### (1) 評価作業実施

◆第1回委員会 1月 日（土）午前10時30分～午後5時

・評価基準、評価方法の決定

・資料読み込みの上、必要な情報の請求

<「松沢マニフェスト進捗評価委員会」への情報提供依頼 7月下旬>

<松沢神奈川県知事への情報提供依頼 7月下旬>

<市長への情報提供依頼 7月下旬>

◆第2回委員会 1月 日、 日（後日調整）

神奈川県庁、西東京市役所

・直接ヒアリング

◆第3回委員会 2月 日（日）午前10時30分～午後5時

・評価作業<評価のまとめ>

#### 9 委員会参加費等

上記の(2)の3回の評価委員会への参加費は、無料。